

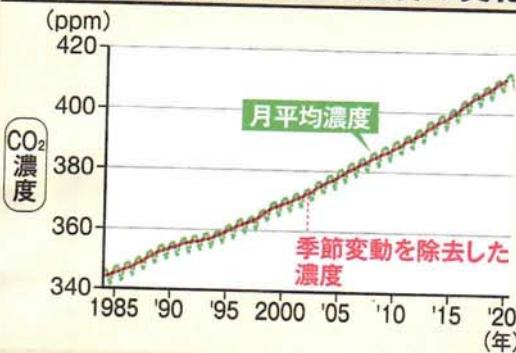
# なぜ地球が温暖になつていいくのか

## 二酸化炭素が地球を温める

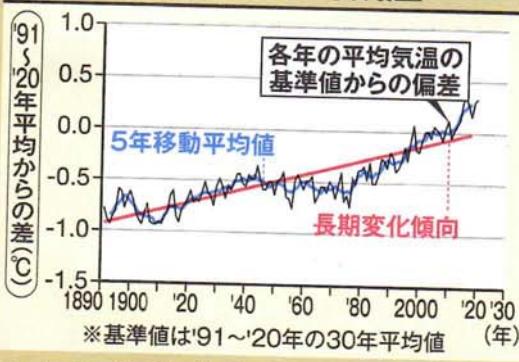
### 温室効果ガスが地球を温める仕組み



### 世界の二酸化炭素平均濃度の変化



### 世界の年平均気温



※基準値は1911~20年の30年平均値  
(鬼頭氏)  
1911~20年平均からの差 (°C)  
1890 1900 1920 1940 1960 1980 2000 2020 2030 (年)

太  
陽から地球に届く  
エネルギーは温室  
効果ガスによって  
地表に留められている。  
「二酸化炭素濃度は産業  
革命前に比べて49%も増  
加。その結果、宇宙に放  
出されるエネルギーが減  
り、地球が温まっている  
のです」(前出・鬼頭氏)

国連の「気候変動に  
関する政府間パネ  
ル」(IPCC)  
は21年8月、地球温暖化  
の科学的根拠をまとめた  
報告書を公表した。  
「そこでは、地球温暖化  
の原因が人間活動である  
ことに『疑いの余地はな  
い』としました。

産業革命以降の世界の平  
均気温は100年あたり  
0.72°C上昇していま  
す。温暖化が進めば、雨  
の少ない場所はより少な  
くなり、雨の多い場所に  
は集中的に降るようにな  
ります」(前出・鬼頭氏)  
地球が温まるのはゆっ  
くりで、上昇はすぐに止  
まらない。

## 気温はどんどん高くなっている

ノーベル賞受賞  
眞鍋博士の功績

地球がどんどん温暖化  
している。この現実を今  
から50年以上も前にコン  
ピュータを用いて明らか  
にしたのが、21年にノー  
ベル物理学賞を受賞した  
プリンストン大学の眞鍋  
淑郎上席研究員だった。

「物理的な法則に基づき、  
大気や海の動き方や熱の  
循環を再現する『気候モ  
デル』を作り上げました。  
現在も行われている温暖  
化予測の基礎を作った方  
です。その後、様々な面  
で精緻化され、発展して  
いきますが、そのコンセ  
プトは今も引き継がれて  
います」(前出・鬼頭氏)

◀眞鍋博士の研究で、二酸化炭素削減協定を達成できれば、  
気温上昇を2°Cくらいに止めることもできると思います。それ  
でも、今から1°Cくらいまで食い止めることはできないと思  
います。それは、今は上昇す

